

本校から定期考査が始まります。

文責 学校長



～定期考査の勉強と新人戦の練習・大会との両立を図ろう。～

本日から1・2年生は中間考査、3年生は学年末考査が始まります。1・2年の部活動生諸君でこれから大会やコンクールが控えている人は学業と部活動の両立の真価が問われます。強い心で文武両道を果たしてくれることを期待します。また、3年生は**高校生活最後の定期考査**です。計画的な学習で自分史上最高の結果を出せるよう頑張りましょう。

1 生徒会長選挙を行いました。新生徒会長は古賀孝太郎くん(2-6)に決まりました。

後期生徒会長選挙に2名が立候補者し、朝の挨拶・選挙活動を経て、10月5日(水)に立会演説会(リモート開催)を行い、その後、投票を行いました。開票の結果、**古賀孝太郎くん(2-6)**が新生徒会長に当選しました。新生徒会長の広い視野に立った発想力・企画力・跳躍力に期待します。



2 「たけおっ子の主張」に参加しました。

10月9日(日)に武雄市文化会館で「たけおっ子の主張」が開催されました。3年ぶりの有観客開催で、本校からは、**古野美香さん(2-6)**と**土井下璃呼さん(2-4)**が参加して「高校生まちづくり参画事業」でのA班の「防災教育」の取り組みを発表しました。A班は、夏休みに、こども図書館と山内東小学校での防災紙芝居による防災教育のイベントを実施しました。



3 「防犯・交通安全・薬物乱用防止講演会」・「人権・同和教育講演会」を行いました。

9月27日(火)に「防犯・交通安全・薬物乱用防止講演会」を、10月4日(火)に「人権・同和教育講演会」をそれぞれ開催しました。「防犯…講演会」は、武雄警察署の生活安全課の方に、「人権・同和教育講演会」は、牛津高校の永益和弘先生にご講演をお願いしました。ご協力有難うございました。



4 今週の名言…ジョン・F・ケネディの言葉です。

○国があなたのために何をしてくれるのかを問うのではなく、あなたが国のために何を成すことができるのかを問うて欲しい。もし自由社会が、貧しい多数の人々を助けることができなければ、富める少数の人々も守ることができないだろう。



【解説】1963年6月10日に行われたアメリカン大学での卒業生への講演の一節です。大統領就任演説でも同様のフレーズを用い歴史に残る有名な名言を残しました。格差が広がる日本社会をどう立て直していくのか。その鍵を握るであろう今の君たちに贈るにも相応しい言葉といえるのではないかと思います。

【ジョン・F・ケネディについて】アメリカ合衆国第35代大統領。ジョン・フィッツジェラルド・“ジャック”・ケネディ(John Fitzgerald "Jack" Kennedy)の名前のイニシャルをとってJFKないし通称であるジャック(Jack)と呼ばれることも多い。在任中の1963年11月22日にテキサス州ダラスで暗殺された。ハーバード大学卒業後、アメリカ海軍に入隊。1947年に下院議員に選出。1953年に上院議員に選出。1956年には8人の歴史的な上院議員たちの姿を描いた「**勇氣ある人々**」を出版し、ベストセラーを記録。同作で**ピューリッツァー賞**を受賞。就任期間中には歴史に残る出来事が数多く起こり、主なものにベルリンの壁を建設するに至った「**ベルリン危機**」、第三次世界大戦勃発の回避に成功した「**キューバ危機**」、月面に人類を送り届けることを目指す「**アポロ計画**」などがある。(参考:「Wikipedia」より)

5 今週の話成語…「人生(は)朝露の如し」【問題】英語で表現すると?

人の一生は短くはかないものだということのたとえ。(出典:『漢書』より)

【由来】朝日が出ればすぐに消えてしまう朝露のように、人生ははかなくて短いものだということ。『漢書・蘇武伝』の、前漢時代に李陵が蘇武に会い、健康を気遣って「人生、朝露の如し。何ぞ自ら苦しむこと此の如き」と言い、降伏を勧めたという話に基づく。類義語としては、「命は槿花の露の如し」「命は風前の灯の如し」「浮世は夢」「人生夢の如し」「露の命」「露の世」「電光朝露」「浮生は夢の如し」などがある。



6 入試によく出る漢字(その51)…共通一次(1989年度本・追試験)に挑戦!

- 【本試験】**
- (1) さまざまの点で文明が [タイ] ホし、…………… [対・退・耐・滞・逮]
 - (2) 聖人にいたる画像が [テン] カイされているなら、…………… [典・点・転・展・添]
 - (3) 羊をギ [セイ] にして神に捧げる。…………… [成・精・性・牲・制]
 - (4) 人間の宗教感情がキ [ハク] になるのに比例して、…………… [迫・薄・白・博・拍]
 - (5) 恣意的に [コウ] ソウされ発案されるのではない。…………… [講・考・高・公・構]
- 【追試験】**
- (1) 直接生命のイ [ジ] 安危にかかわるがゆえに…………… [辞・地・持・自・示]
 - (2) 自己の安全を [ホ] ショウしている以上、…………… [歩・保・補・捕・穂]
 - (3) その [キン] チョウにとうていわれわれは…………… [勤・緊・筋・近・禁]
 - (4) 何か異質の匂の [トウ] ライに際しては…………… [到・倒・等・頭・登]
 - (5) 整然としたタイ [ケイ] をなしていない。…………… [計・型・形・慶・系]

7 今週の一冊・・・夏目漱石の『草枕』(新潮文庫)です。

「智に働けば角(かど)が立つ。情に棹(さお)させば流される。意地を通せば窮屈だ。兎角(とかく)に人の世は住みにくい――。」かの有名な文言から始まる、絢爛たる文章で綴る漱石初期の名作。住みにくい人の世を芸術の力で打破できぬかと思案する青年画家。あるとき温泉場の出戻り娘・那美に惹かれ、絵に描きたいと思うが何か物足りない。やがて彼が見つけた「何か」とは――。豊かな語彙と達意の文章で芸術美の尊さを描く漱石初期の代表作。用語、時代背景などについての詳細な注解、解説を付す。(参考：本書裏表紙説明より)



【解説】以前第22・23号で紹介した伊集院静の『ミチクサ先生』に触発されて、久方ぶりに夏目漱石の本を何冊か読み返して見た中から、何編か紹介していきます。まず今回は、『草枕』。高校時代に、『吾輩は猫である』『坊ちゃん』に続いて、手に取ったものの、冒頭の「山路を登りながらこう考えた。智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。・・・」で始まる難解な(高校生の頃の青二才の自分にとっては)文章に耐えきれず、途中で「何じゃこりゃ」と読むのを断念していた作品です。還暦を迎えた今、改めて読み直して見ると、難解な表現が続くのは最初の10ページ程度で、そこを超えると、ストーリー性のある小説本来のスタイルになっていく作品となっていることに安堵さえ覚えつつ読了しました。漱石自身が愛媛の松山から熊本へと転居し、熊本の旧制第五高等学校(現・熊本大学)の教師としての生活が始まった事実がこの作品の背景となっており、日露戦争という当時の時代背景の中での漱石の葛藤や当時の文学青年としての芸術観を垣間見ることのできる作品となっています。ただ、詳細な語注が付いているように、難解な表現のオンパレードなので、何人の武高生が最後まで読み通せるかは甚だ疑問です。途中で断念することなく最後まで読了することに是非チャレンジを。

【作者・夏目漱石について】1867年、江戸牛込馬場下(現在の新宿区喜久井町)に生れる。帝国大学英文科卒。松山中学、熊本第五高等学校で英語を教え、英国に留学した。留学中は極度の神経症に悩まされたという。帰国後、一高、東大で教鞭をとる。1905年、『吾輩は猫である』を発表し大評判となる。翌年には『坊っちゃん』『草枕』など次々と話題作を発表。1907年、東大を辞し、新聞社に入社して創作に専念。『三四郎』『それから』『行人』『こころ』等、日本文学史に輝く数々の傑作を著した。最後の大作『明暗』執筆中に胃潰瘍が悪化し永眠。享年50。(参考:著者紹介文より)

8 世界遺産を巡る・・・第76回はバーミヤン渓谷の文化的景観と古代遺跡群(アフガニスタン)

【解説】バーミヤン渓谷の文化的景観と古代遺跡群はアフガニスタンにある世界遺産

(登録：2003年)

で、ヒンドークシュ山脈の山中の標高2800mほどの高地に位置しています。古代遺跡群は1～13世紀に石窟仏教寺院が開削され、1000以上もの仏教美術の優れた石窟が発見されています。また、石窟内にはインド美術やペルシア美術の影響を受けた壁画が描かれました。バーミヤンでは仏教文化が繁栄し、5世紀から6世紀にかけて多くの巨大な仏像が彫られました。中でも、通称バーミヤン大仏と言われる男像(大仏如来)は高さ55m、女像(釈迦像)は高さ38mと大きなものでした。足元にヘラクレスの像が彫られるなど、東西の文化が融合した、歴史的にも価値のある遺跡でした。1979年のソ連によるアフガニスタン侵攻以来、アフガン紛争によって大きな被害を受けました。2001年にはイスラムの偶像崇拜禁止の規定に反しているとして、当時のアフガニスタンのタリバン政権はバーミヤンの大仏の破壊を宣言。これに対し、国際機関や世界各国から抗議の声が上がりましたが、3月12日、2体の大仏が破壊されました。石窟の壁面に描かれた仏教画のおよそ8割が失われたと報告されています。爆破される様子はビデオに撮影され、世界中に配信されました。大仏の破片は日本を含む、多くの国の専門家たちにより保存され、修復の方法が検討されています。ユネスコは2003年にバーミヤンを世界遺産に登録すると同時に危機遺産リストにも登録し、国際社会へ緊急支援を呼びかけています。(参考:「世界遺産人気ランキング」より)



9 街角グルメを訪ねて・・・第76回は佐賀市の「虎羽空(こはく)」です。

韓国料理店「虎羽空(こはく)」を紹介します。昨年12月に、県道31号線沿いにオープンしました。佐賀大和から鳥栖へ向かう途中に見かけていたお店で、夏休みに帰省していた子どもたちを連れて家族5人で訪れました。この日は、「トッポギ」、「辛麺」、「石焼ピビンバ」、「海鮮チヂミ」、「ヤンニョムチキン」、「キンパセット」を注文。席数はカウンター・テーブル・小上がり合わせて約40席あり、大人数のグループにも対応してくれるようです。メニューは、他に「サムギョブサルセット」や「ホルモン炊き」、「チーズハットク」などがあります。住所は、佐賀市久保泉町川久保4396です。



10 保護者の皆様へ・・・PTAの「大学視察研修」を実施しました。

10月5日(水)にPTA活動の一環として「大学視察研修」を実施しました。この2年間コロナ禍で実施できていませんでしたが、この日は九州大学と福岡大学を視察しました。九州大学では本校の卒業生が大学内を案内してくれました。福岡大学では大学側から詳しい説明が行われました。



【英語】◇ Life is a span. ◇ Man's life vanishes like a dew. ◇ A person's life is as fleeting as a morning dew.

【正解】【本試験】(1) 退歩 (2) 展開 (3) 犠牲 (4) 希薄 (5) 構想
【追試験】(1) 維持 (2) 保障 (3) 緊張 (4) 到来 (5) 体系